

令和4年第1回定例会  
(11日目)

津別町議会会議録

令和4年第1回 津別町議会定例会会議録

招集通知 令和4年3月1日

場 所 津別町議会議事堂

開会日時 令和4年3月18日 午前10時00分

延会日時 令和4年3月18日 午前11時2分

議 長 鹿 中 順 一

副 議 長 山 内 彬

議員の応招、出席状況

議席 番号	氏 名	応 招 不応招	出席 状況	議席 番号	氏 名	応 招 不応招	出席 状況
1	篠 原 眞稚子	○	○	6	巴 光 政	○	○
2	渡 邊 直 樹	○	○	7	佐 藤 久 哉	○	○
3	小 林 教 行	○	○	8	高 橋 剛	○	○
4	村 田 政 義	○	○	9	山 内 彬	○	○
5	山 田 英 孝	○	○	10	鹿 中 順 一	○	○

地方自治法第 121 条第 1 項の規定により説明のため出席した者の職氏名

(イ) 執行機関の長等

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
町 長	佐 藤 多 一	○	監 査 委 員	藤 村 勝	○
教 育 長	宮 管 玲	○	選挙管理委員会委員長		
農業委員会委員長					

(ロ) 委任または嘱託

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
副 町 長	伊 藤 泰 広	○	生涯学習課長	千 葉 誠	○
総 務 課 長	近 野 幸 彦	○	生涯学習課長補佐	石 川 波 江	○
防災危機管理室長	宮 脇 史 行	○	農業委員会事務局長	迫 田 久	○
住民企画課長	小 泉 政 敏	○	選挙管理委員会事務局長	近 野 幸 彦	○
住民企画課長補佐	加 藤 端 陽	×	選挙管理委員会事務局次長	丸 尾 達 也	○
住民企画課長補佐	菅 原 文 人	○	監査委員事務局長	松 木 幸 次	○
保健福祉課長	森 井 研 児	○	監査委員事務局次長	丸 尾 達 也	○
保健福祉課長補佐	仁 部 真 由 美	○			
産業振興課長	迫 田 久	○			
産業振興課長補佐	中 橋 正 典	○			
建 設 課 長	石 川 勝 己	○			
建設課長補佐	斉 藤 尚 幸	○			
会 計 管 理 者	藤 原 勝 美	○			
総務課庶務係長	坂 井 隆 介	○			
住民企画課財政係長	小 西 美 和 子	○			

会議の事務に従事した者の職氏名

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
事 務 局 長	松 木 幸 次	○	事 務 局	安 瀬 貴 子	○
総 務 係 長	土 田 直 美	×			

会 議 に 付 し た 事 件

日程	区分	番号	件 名	顛 末
1			会議録署名議員の指名	9 番 山内 彬 1 番 篠原眞稚子
2			諸般の報告	
3	議案	14	令和４年度津別町一般会計予算について	
4	〃	15	令和４年度津別町国民健康保険事業特別会計予算について	
5	〃	16	令和４年度津別町後期高齢者医療事業特別会計予算について	
6	〃	17	令和４年度津別町介護保険事業特別会計予算について	
7	〃	18	令和４年度津別町下水道事業特別会計予算について	
8	〃	19	令和４年度津別町簡易水道事業特別会計予算について	
9	発議	1	閉会中の継続調査（審査）について（各常任委員会）	
10	〃	2	閉会中の継続調査（審査）について（議会運営委員会）	
11	〃	3	懸案事項促進のための議員の派遣について	
12	決議案	1	ロシアによるウクライナへの軍事侵略に断固抗議する決議について	

日程	区分	番号	件名	顛末
13	意見書案	1	コロナ禍での消費拡大対策の強化とてん菜の安定的な生産維持を求める意見書について	
14	報告	1	例月出納検査の報告について（令和3年度11月分、12月分、1月分）	
15	〃	2	専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて）	

(午前 10 時 00 分)

◎開会の宣告

○議長（鹿中順一君） おはようございます。

ただいまの出席議員は全員であります。

◎開議の宣告

○議長（鹿中順一君） これから本日の会議を開きます。

本日の会議に付する議案は、お手元に配付のとおりです。

◎会議録署名議員の指名

○議長（鹿中順一君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定により、議長において

9 番 山 内 彬 君      1 番 篠 原 眞稚子 さん

の両名を指名します。

◎諸般の報告

○議長（鹿中順一君） 日程第 2、諸般の報告を行います。

事務局長に報告させます。

○事務局長（松木幸次君） 諸般の報告を申し上げます。

本日の議事日程については、お手元に配付してあります日程表のとおりであります。

第 2 回報告から、本日までの議会の動向につきましては、お手元に配付の第 3 回報告書のとおりであります。

以上でございます。

○議長（鹿中順一君） これで諸般の報告を終わります。

◎議案第 14 号～議案第 19 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 3、議案第 14 号 令和 4 年度津別町一般会計予算についてから、日程第 8、議案第 19 号 令和 4 年度津別町簡易水道事業特別会計予算につ

いてまでの6件を一括議題とします。

昨日に引き続き、質疑に入ります。

日程第4、議案第15号 令和4年度津別町国民健康保険事業特別会計予算について、歳入、歳出一括質疑を許します。

ページ数は508ページから547ページまでです。

2番、渡邊直樹君。

○2番（渡邊直樹君） 1点だけお願いいたします。

530ページ、国民健康保険の出産育児一時金、負担金の420万円であります。これは42万円の10件分という予算であろうということは推測できるんですが、令和3年度のこの部分の出生数から現在までの件数がわかれば教えていただきたいと思います。

あと、それにあわせてこれは国保会計ですから、町内全体での出生数が現在まで令和3年度わかればあわせて教えていただきたいと思います。

○議長（鹿中順一君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（森井研児君） ただいまの問い合わせ、大変申し訳ないですが、国保のこちらで出生の人数はちょっとおさえておりませんけれども、町全体では10名ということになっております。

○議長（鹿中順一君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 以上で、国民健康保険事業特別会計予算についての質疑を終結します。

次に、日程第5、議案第16号 令和4年度津別町後期高齢者医療事業特別会計予算について、歳入歳出一括質疑を許します。

ページ数は548ページから561ページまでです。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 以上で、後期高齢者医療事業特別会計予算についての質疑を終結します。

次に、日程第6、議案第17号 令和4年度津別町介護保険事業特別会計予算につい

て、歳入歳出一括質疑を許します。

ページ数は 562 ページから 601 ページまでです。

5 番、山田英孝君。

○5 番（山田英孝君） 2 点お伺いしたいと思います。

はじめに 590 ページの委託料ですが、メール配信システム保守管理業務です。このメール配信システムは令和 3 年度でささえネットの配信システムの変更を行ったと思います。それで、従来のメールのほかに L I N E だとか、あるいは固定電話からの音声情報が受け取られるような変更だったと思いますが、これによって登録者数がどうなったのか、増えているのか、その辺についてお伺いをいたします。

次がちょっと戻りますが 584 ページの介護給付費の中の地域密着型介護サービス、前年度より 1,258 万 4,000 円増の 1 億 4,570 万円の予算措置がされております。この前の 3 月の補正でも、ここの介護サービスの給付費 1,000 万円の補正を行っております。津別は地域密着型サービスは、グループホームだとか、あるいは小規模多機能ののか、本岐の部分のサービス給付だと思いますが、定員数も限られて定員数も伸びているわけではないんですけど、これどうしてこういった形で増えているのか、その理由についてお伺いをしたいと思います。

よろしくをお願いします。

○議長（鹿中順一君） 防災危機管理室長。

○防災危機管理室長（宮脇史行君） 590 ページのメール配信システムの関係についてお答えいたします。

登録の件ですが、2 月末現在で全体で 685 件、このうちメールが 400 件、L I N E の登録が 285 件となっています。

新しいシステムに変えてからの登録者数ですが、約 90 件増加していることになっています。

以上です。

○議長（鹿中順一君） 保健福祉課長補佐。

○保健福祉課長補佐（仁部真由美さん） 584 ページの地域密着型介護サービス給付費の増についてでございますが、ショートの利用者であったり、入所者の介護度が上が



っているということが予算の増につながっております。

○議長（鹿中順一君） 5 番、山田英孝君。

○5 番（山田英孝君） 最初にお答えいただきましたメール配信システムの関係で、90 件の増加ということで、何かちょっと思ったよりも増えていないのかなという感じももっております。

それで、後からでもいいんですが、固定電話からの音声情報を受けられるという、その件数の報告がなかったんですけど、それもあわせて一緒にお願いしたいと思いますが、いずれにしても、このメールの登録者数を増やしていくのを、災害情報だとか、ヒグマ情報も含めて、いろんな町の情報が 1 番早く入ってくる情報手段の一つだと思うんです。その意味では、ぜひ登録者を増やす方法を担当課だけではなくて、ほかの課の皆さんもそれぞれ町民の皆さんに登録をされるように、そういった部分で呼びかけをして、増に向けた取り組みをお願いしたいなというふうに考えております。

それと保険給付費の関係です。介護度が伸びてきたといった部分での増ということではありますが、もう一つ 579 ページの保険給付費の総額がここに載っておりますが、5 億 8,880 万円という金額ですが、第 8 期の介護保険事業計画書を見ましたら、令和 4 年度では保険給付費は 5 億 8,000 万円という形の中で、予算なのでそうだと思いますが、800 万円ぐらい伸びてきております。

あわせて 3 月の補正で行ったこの保険給付費の総額は、令和 3 年度の部分では 5 億 9,200 万円ぐらいの予算の額になっています。もちろん少し大目には、この 3 月の時点で増やしたと思うんですけど、いずれにしても介護給付費が伸びてきているのかなという感じも持ってきておりますが、その点で介護保険会計の部分では、昔は津別の中では高齢化率は高いけど、元気な高齢者が多いということで、出現率もそんなに管内的に見ても低いほうだったのではないかなというふうに認識をしております。そういう方が今、この後期高齢者といいますか、年齢が高くなってきて介護サービスを受けられるようになってきて、こういう形でサービス給付費が伸びてきているのかなというふうには判断をしているんですが、そういう部分で、この介護保険会計、少し予断を許さないと言ったらあれですけど、厳しくなっているなというふうに、そういう判断でいいのかどうか、その辺もお考えがあればお聞かせを願いたいというふうに思

います。

○議長（鹿中順一君） 防災危機管理室長。

○防災危機管理室長（宮脇史行君） 電話の件数ですがゼロ件となっています。

あと登録者数を増やす取り組みですが、町民の方が集まる会議とかの場でいろいろ登録増について取り組んでいきたいと考えています。

○議長（鹿中順一君） 保健福祉課長補佐。

○保健福祉課長補佐（仁部真由美さん） 議員のおっしゃるとおり、8期の計画時では、保険料が4,900円ということで基金の取り崩しも1年間で500万円程度という予算をしておりました。令和3年度につきましては、基金の取り崩しが少し増えて580万円強になる予定となっております。

計画時の予定よりも施設の入所者が増えているというのも現状でございます。小規模多機能住宅、ののか、ほのぼのに入る方も支援の段階で入って、施設のほうで予防の対策をとっていただくという方が減っている状況でございまして、もう既に介護になってから入られるという選択をする方も、ここ1、2年増えているというのも現状でございます。

介護度が上がると給付費も上がっていくというのは皆さんご存知のとおりであります。町の包括支援センターのほうでも予防事業というのは大切ということで、なるべくご自宅で支援の段階で介護にならないようにという事業をやっておりまして、保健師が予防の対策でご自宅を訪問したりとかという対策も行っておりますけれども、なかなかご自宅から出ることをあまりよしとしない方もいらっしゃるので、お誘いはしておりますけれども、難しい方がいらっしゃるというのも現状でございます。

外出の機会を得るためということで、いろいろな事業も行っておりますけれども、施設に入られて介護度が上がっていったら、給付費がその分高くなっていくというのが現状かと思っております。

今後も予防対策については、包括支援センターのほうでもなるべく早めに皆さんの実態をつかめるように事業を進めてまいりたいと思っております。

○議長（鹿中順一君） 5番、山田英孝君。

○5番（山田英孝君） ありがとうございます。

いずれにしても高齢者の実数は少なくなってきましたけど、75 歳以上の後期高齢者の割合は高くなってきているということで、今後もこういった介護給付費が伸びてくるというか、そういった部分は、これから予想されるかなと思いますし、今、仁部補佐からお話がありましたとおり、時間はかかるんだけど、やはり昨日も審議ありました健康寿命を伸ばしていくためのいろんな健診だとか、予防教室だとか、さらには介護予防の活動だとか、そういった部分を地道にやっていくほかないのかなというふうに思いますし、我々町民自身も自分の体に気をつけていくというか、そんな対応の部分をこれから町のほうでも町民の皆さんに呼びかけながら、こういった取り組みを進めていっていただきたいなというふうに思っております。

以上です、答弁はいいです。

○議長（鹿中順一君） ほかにありませんか。

7 番、佐藤久哉君。

○7 番（佐藤久哉君） 歳入 571 ページ、項 2 基金繰入金、目 1 基金繰入金 1,450 万円予算を組んでいるんですけども、ちょっと教えてほしいんですけども、予算の資料のほうで、介護給付準備基金が令和 4 年 3 月 31 日見込みなんですけれども、1,353 万 3,000 円ということで、これ多分、この金額がないから 1,450 万円繰り入れられないということではないと思うんですけど、どこかで増えるようになっていると思うんですけど、どこで増えて、今このような数字を単純に素人を見ると、やはり足りないというふうになっちゃうんですけど、多分どこかでお金が入ってきて 1,450 万円を繰り入れることができると思うんですけど、その仕組みを教えてくださいと思います。

○議長（鹿中順一君） 保健福祉課長補佐。

○保健福祉課長補佐（仁部真由美さん） ただ今の質問でございますけれども、こちらの令和 4 年 3 月 31 日見込み額につきましては、調整交付金の基本額が 5 %ですので、こちらで計算しております。実際入るのは、加算分の 8.23%が入ってまいりますので、これに実際には 2,000 万円ぐらいの金額が上乗せされますので、この時点の基金の残高につきましては 3,700 万円ちょっとになるかと予想しております。

○議長（鹿中順一君） ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（鹿中順一君） 以上で介護保険事業特別会計予算についての質疑を終結します。

次に日程第7、議案第18号 令和4年度津別町下水道事業特別会計予算について、歳入歳出一括質疑を許します。

ページ数は602ページから640ページまでです。

ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（鹿中順一君） 以上で、下水道事業特別会計予算についての質疑を終結します。

次に、日程第8、議案第19号 令和4年度津別町簡易水道事業特別会計予算について、歳入歳出一括質疑を許します。

ページ数は641ページから681ページまでです。

(「なし」の声あり)

○議長（鹿中順一君） 以上で、簡易水道事業特別会計予算についての質疑を終結します。

これより、令和4年度各会計予算について討論を行います。

討論は議案第14号 令和4年度津別町一般会計予算についてから、議案第19号 令和4年度津別町簡易水道事業特別会計予算についてまでの6件について、一括討論を行います。

まず原案に反対者の発言を許します。

9番、山内彬君。

○9番（山内 彬君） 〔登壇〕 ただいま、議長より発言の許可をいただきましたので、反対の立場から申し上げたいと思います。

令和4年度一般会計予算について、まちなか再生事業、公募型提案整備事業業務として大通・幸町地区コミュニティ施設整備事業の進め方に問題があることから、次の理由により反対するものであります。

当初、民設民営での整備計画が公設にかわり指摘したところでありましたが、地方自

治法 234 条第 1 項及び地方自治法施行令 167 条の 2 第 1 項第 2 号による法的に正しい適用を逸脱し、行政執行の本文を外れた予算計上となっております。

予算は町長に対して財政執行権を与えるものであり、執行して支出する権限を与えるとともに、その支出行為を制限するものであり、行政にとって最も重要なものを歪められていることは許せないと思います。

このことから賛成できないものであります。

以上を申し上げまして、反対討論といたします。

なお、このほか特別会計については賛成であります。

よろしくお願い申し上げます。

○議長（鹿中順一君） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

3 番、小林教行君。

○3 番（小林教行君） 〔登壇〕 ただいま議長から発言のお許しをいただきましたので、本定例会に上程されました令和 4 年度一般会計 71 億 1,800 万円（前年度比 19.3%の増）、国民健康保険事業特別会計 6 億 8,260 万円（6.3%の減）、後期高齢者医療事業特別会計 9,290 万円（4.4%の減）、介護保険事業特別会計 6 億 4,950 万円（1.9%の増）、下水道事業特別会計 6 億 1,210 万円（6%の減）、簡易水道事業特別会計 3 億 6,710 万円（8.9%の増）、合計 95 億 2,220 万円（13.2%の増） 6 会計の予算に対し賛成の立場で討論を行いたいと思います。

新型コロナウイルスオミクロン株による感染者の爆発的な増加から、なかなか感染者数が抑えられず予断が許されない状況であり、またロシアによるウクライナへの侵攻は世界平和を脅かし、到底許されるものではなく、1 日も早い終息を望むことであります。

このような世界的に不安定な中での令和 4 年度の予算審議となりましたが、まちなか再生事業では申請しておりました地方創生拠点整備交付金事業の全額が認められたとの内示があったとの報告、また 10 回に及ぶ推進協議会により議論が深まり、若い世代を巻き込みながら今後に向けて話し合われることは、津別町の未来にとって大変重要なことであり、素晴らしいことであります。

3 月 22 日に行われます、まちなか再生事業住民懇談会にて町民の声を聞き、さらに

理解が得られるようにご尽力いただきたいと思います。

また、地域バイオマス利活用促進事業では、愛林のまちである我が町がゼロカーボンに向け持続可能なまちづくりに、さらなる歩みを進め、教育費においてはＩＣＴのさらなる活用に向けた取り組み、体育施設の更新、改修による町民の体力向上並びに免疫力強化も図られるなど、町民の期待に応えられる予算編成であると考えます。

先日、渡邊議員の一般質問の際に、教育長が子どもたちに何のために勉強するかと尋ねられた時の答えとしてさまざまな答え方があると述べられました。私が答えるとするならば、今、学んでいることは、将来必ず誰かの助けになり、誰かの役に立ちます。誰かの役に立ち感謝されることが自分の幸せとなります。自分の幸せのため、みんなの幸せのため、一生懸命学んでくださいというのが私の答えであります。町長以下、役場職員の皆さまにおかれましては、町民の声を聞き、町民の立場に立って町民のために行動していただき、仕事に生きがいを持ち、みずからが幸せになるよう今年度の予算執行に向け最大限努力されますことを希望し、私の賛成討論とさせていただきます。

○議長（鹿中順一君） 次に、原案に反対者の発言を許します。

6番、巴光政君。

○6番（巴 光政君） 〔登壇〕 ただいま議長に発言のお許しをいただきましたので、反対の立場で討論させていただきます。

令和4年度一般会計予算について、まちなか再生事業の公有財産購入費として、大通・幸町コミュニティ施設、大通棟整備事業として4億8,273万7,000円が予算計上されています。その中身の図面を見ますと、旧農協駐車場側にスーパーマーケット、積み木広場、タクシー事務所などと、2階には図書館になっています。この部分の予算計上をしていますが、町道を挟んだ旧議事堂側にはドラッグストアのスペースを記載されています。この配置の関係は、津別町市街地総合再生基本計画推進協議会において、配置の協議中であります。

さらに民地の購入についても交渉中で、まだ決まっていない方も1名おり、これらは途中段階で完全に決まっていない状況であります。

ドラッグストア誘致の関係でも、多くの町民に理解を求めながら進めるとしながら、

図面に載せて、その方向で進んでいます。津別町の人口は10年後には今の人口から見ても最低でも1,000人は減少します。スーパーマーケットが新しくなり、ニコットの進出も現在ある中、存続店舗を存続させること、今住民が必要とする商品を既存店舗に最小限の品揃えを考えていくことが重要と考えます。

大型店舗を建てて、将来撤退するリスクを考えると、町の負担が大き過ぎると思われます。

逆に存続する場合では、ほかの店はなくなり撤退をドラッグが希望したら、既にほかの商店はなくなり、町は今度補助を出して継続を希望するからです。

以上のことからドラッグストア誘致はせずに、そのスペースに図書館を建てるべきと考え、この予算には反対し反対討論とします。

以上、よろしくお願いします。

○議長（鹿中順一君） 原案に賛成者の発言を許します。

8番、高橋剛君。

○8番（高橋 剛君） 〔登壇〕 議長より発言のお許しをいただきましたので、今定例会に上程されました令和4年度一般会計予算71億1,800万円（前年度比19.3%増）、国民健康保険事業特別会計予算6億8,260万円（前年度比6.3%減）、後期高齢者医療事業特別会計予算9,290万円（前年度比4.4%減）、介護保険事業特別会計予算6億4,950万円（前年度比1.9%減）、下水道事業特別会計予算6億1,210万円（前年度比6%減）、簡易水道事業特別会計予算3億6,710万円（前年度比8.9%増）の6会計につきまして、賛成の立場で討論をさせていただきます。

今回の予算において、町民が1番関心を寄せているであろう、まちなか再生事業では、大通・幸町地区コミュニティ施設、大通棟整備事業に4億8,273万7,000円が計上されております。

まちなか再生事業に関しましては、ドラッグストアの進出などは町民の意見がいまだ統一されておらず、これからの議論も丁寧な説明と進め方が求められております。何より町民の理解が必要であると考えます。しかし、今回の予算の中身は、図書館の整備とコミュニティ施設の整備が主であり、多くの町民が受け入れることができる内容なのではないかなと考えております。

また、地域バイオマス利活用推進事業 5 億 3,462 万 4,000 円、木質バイオマス供給施設整備事業 7,187 万 3,000 円など、将来の津別を形づくる事業や、その他コロナ禍において町民の生活や町内企業を支援する施策が含まれており、これらを推進することが町民生活向上に資すると考えております。昨今の国際状況、コロナ等の影響を見ますと、将来の見通しが大変しづらい時代ではございますが、町長の手腕にご期待を申し上げて賛成討論とさせていただきます。

○議長（鹿中順一君） 次に、原案に反対者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） これで討論を終わります。

これより、令和 4 年度各会計予算について採決します。

この採決は起立によって行います。

まず議案第 14 号 令和 4 年度津別町一般会計予算について採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立多数です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第 15 号 令和 4 年度津別町国民健康保険事業特別会計予算について採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第 16 号 令和 4 年度津別町後期高齢者医療事業特別会計予算について採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）



○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第 17 号 令和 4 年度津別町介護保険事業特別会計予算について採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第 18 号 令和 4 年度津別町下水道事業特別会計予算について採決します。  
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

次に、議案第 19 号 令和 4 年度津別町簡易水道事業特別会計予算について採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

以上の結果、議案第 14 号 令和 4 年度津別町一般会計予算についてから、議案第 19 号 令和 4 年度 津別町簡易水道事業特別会計予算についてまでの各会計予算はいずれも原案のとおり可決されました。

#### ◎発議第 1 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 9、発議第 1 号 閉会中の継続調査（審査）について、各常任委員会を議題とします。

各常任委員会委員長より、所管事務のうち津別町議会会議規則第 75 条の規定によってお手元に配付しました申し出書のとおり特定事件の調査事項について閉会中の継続

調査（審査）の申し出がありました。

お諮りします。

各常任委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

したがって、各常任委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることに決定しました。

#### ◎発議第2号

○議長（鹿中順一君） 日程第10、発議第2号 閉会中の継続調査（審査）について議会運営委員会を議題とします。

議会運営委員会委員長より、特定事件について津別町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配付しました申し出書のとおり、閉会中の継続調査（審査）の申し出がありました。

お諮りします。

議会運営委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

したがって、議会運営委員会委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることに決定しました。

#### ◎発議第3号

○議長（鹿中順一君） 日程第11、発議第3号 懸案事項促進のための議員の派遣についてを議題とします。

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの懸案事項促進のための派遣用務の選択、派遣議員の人員、人選、派遣期間及び用務地等をその都度議長において検討の上

決定し、議員を派遣したいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

したがって、懸案事項促進のための議員の派遣については、その都度議長において検討を行い、議員を派遣することに決定しました。

#### ○決議案第1号

○議長（鹿中順一君） 日程第12、決議案第1号 ロシアによるウクライナへの軍事侵略に断固抗議する決議についてを議題とします。

提出者の趣旨説明を求めます。

4番、村田政義君。

○4番（村田政義君） [登壇] ただいま議長の発言のお許しをいただきましたので、決議案第1号について議会の意向を踏まえ、次の内容を読み上げて提案をさせていただきますので、よろしく願いいたしたいと思います。

ロシアによるウクライナへの軍事侵略に断固抗議する決議。

ロシアは去る2月24日、ウクライナへの軍事侵略を開始し、現地では一般市民、今朝の報道の中では2,000人を超えるとも言われる多くの死者が出ている。3月4日には欧州最大級のザポロジエ原発を攻撃し、原発事故への不安も広がっております。

こうしたロシアの力による一方的な現状変更の試みは、ウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ武力を禁ずる国連憲章に違反する行為であり、断じて容認することはできない。

津別町は、緑豊かな自然と郷土を守り、恒久平和の実現を願う「非核・平和の宣言」を平成10年に決議しており、ウクライナへの侵略はそのような町民の願いに反するもので、厳しく非難する。

よって、津別町議会は、今般のロシアの侵略行為に厳重に抗議の意を示すとともに、ロシア軍の攻撃停止と即時撤退及び国際法の遵守と平和的解決を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月18日、北海道網走郡津別町議会として、記載はしてありませんがロシア、プーチン大統領あてに在日ロシア大使館に提出することを考えておりますので、よろしくお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（鹿中順一君） 本案について意見を求めます。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 決議案第1号を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

#### ◎意見書案第1号

○議長（鹿中順一君） 日程第13、意見書案第1号 コロナ禍での消費拡大対策の強化とてん菜の安定的な生産維持を求める意見書についてを議題とします。

提出者の説明を求めます。

2番、渡邊直樹君。

○2番（渡邊直樹君） 〔登壇〕 ただいま議長より発言のお許しをいただきましたので、意見書案第1号 コロナ禍での消費拡大対策の強化とてん菜の安定的な生産維持を求める意見書について、全文を読み上げますので、よろしくお願いいたします。

昨年10月以降、新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向で推移していたことにより、各種イベント事業の入場者数の制限緩和や飲食業など外食産業の時短営業の解除など経済活動が活発化し、農畜産物需要の回復、消費拡大に大きな期待が寄せられていた。しかし、南アフリカでの変異株の初確認から、急速に欧州や米国など感染が拡大し、日本も1月に入りこれまでの増加スピードを大幅に上回る感染者数が確認されている。これにより、出入国規制や移動自粛など感染対策が強化され、再びインバウンド需要の低迷や飲食店の利用者の減少などを引き起こし、先の見えないコロナ禍に

よって地域経済への打撃を深刻化させている。

また、農業においては、昨年の農作物の作柄が全般的に豊作基調となったものの、長引くコロナ禍の影響から大幅な在庫を抱える状況に陥っており、米をはじめ、乳製品、砂糖など在庫解消に向けたさらなる需要喚起と消費拡大対策が急務となっている。

中でも、米においては、人口減での消費減少とコロナ禍による中食・外食産業の大幅な消費減少に加え、2021 年産米が主産地で豊作となったことから滞留在庫が深刻化し、価格の低下から農家経済にも大きな影響を与えている。

一方、オホーツク地域の畑作農業における基幹作物であるてん菜について、国は砂糖消費の低迷や在庫の拡大を背景として、需要が見込まれる作物である馬鈴しょや大豆への作付け転換を図る事業を措置し、てん菜の作付け抑制を図る方針を示した。しかし、輪作体系を維持するにはてん菜は欠かせない作物であり、馬鈴しょへの転換についても種馬鈴しょの確保や労働力不足など、多くの課題を抱えており、早急な対策は困難であると言わざるを得ない。

よって、農業者が今後も安心して営農を継続できるよう、長引くコロナ禍に係る農畜産物の消費拡大対策を強化するとともに、輪作体系の確立に不可欠であるてん菜の安定的な生産維持が図られるよう、下記 2 点について地方自治法第 99 条の規定により提出するものであります。

提出先は、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣であります。

皆さまのご賛同よろしくお願いいたします。

○議長（鹿中順一君） 本案について意見を求めます。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 意見書案第 1 号を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご意義ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

## ◎報告第 1 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 14、報告第 1 号 例月出納検査の報告についてを議題とします。

監査委員から、令和 3 年度 11 月分、12 月分、1 月分の例月出納検査について報告書が提出されたので、本定例会に報告するものであります。

本件についてはご了承願います。

#### ◎報告第 2 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 15、報告第 2 号 専決処分の報告について、損害賠償の額を定めることについてを議題とします。

暫時休憩をします。

休憩 午前 10 時 49 分

再開 午前 10 時 51 分

○議長（鹿中順一君） 休憩を閉じ再開します。

町長から地方自治法第 180 条第 1 項の規定による専決処分について、報告書の提出がありましたので、本定例会に報告するものであります。

本件については、ご了承願います。

暫時休憩します。

休憩 午前 10 時 52 分

再開 午前 11 時 2 分

○議長（鹿中順一君） 休憩を閉じ再開します。

#### ◎閉会の宣告

○議長（鹿中順一君） 以上で本定例会に付議されました事件は全て終了しました。

これで令和 4 年第 1 回津別町議会定例会の会議を閉じ、閉会します。

ご苦労さまでした。

(午前 11 時 2 分)

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

津別町議会議長

署名議員

署名議員